



県民みんなで  
力を合わせ

# コロナ克服！ 山形経済再生！ 現知事で

## コロナ対策 積極的な独自策 これから 県民の命とくらし守って12年

実施中

- 国内初 山形県PCR検査センター開設！  
都道府県としては全国で初となるPCR検査センターが、2020年度に開設されます。検査料は、民間の検査に比べて安価な5000円。希望者は自費での検査が可能になります
- 中小企業者支援のため全国で始めて全市町村、金融機関と連携し、無利子、無担保の融資制度を開始
- 売上が減少(30%以上)した飲食店、運送代行業者に20万、30万円の緊急給付支援金開始(2月26日まで)
- 「民間の病院に50万円、診療所に30万円」の支援金
- 児童関係施設職員へ5万円の慰労金
- ひとり親世帯に3万円の応援金
- 離職を余儀なくされた県内労働者に5万円を支給



- 全学年での少人数学級の実施
- 子ども医療費助成制度の拡充、所得制限撤廃
- 住宅リフォーム助成制度を全市町村で実施
- 「私立学校授業料軽減事業」の拡充
- 「放課後児童クラブ 多子世帯・低所得世帯に対する利用料軽減」(2人目半額、3人目以降無料)
- 非正規雇用労働者の正社員化と賃金引上げのための奨励金制度の創設
- 中小企業へのトータルなサポート体制と補助金を拡充
- 福祉灯油の実施継続
- 全国4番目の種子条例制定



## 全国一律最低賃金を政府に提言 働く者の味方 現知事



山形県労働組合総連合議長 勝見 忍

全労連の全国一律最賃を求める集會に現職知事が「最賃の地域間格差が大都市へ労働者の流出を招く大きな要因」とメッセージを送ってくれました。働く人々への大きな励みです。コロナ対策でも雇用と営業を守るために奮闘している働く者の味方です。

## 県民、支援政党・団体ともに 支援に全力をつくします

現知事は、「コロナ対策に全力をあげながら、県民の命と生活を守るという原点にたって引き続き県政を進める」と表明しました。保守の人も、革新の人も、無党派の人も県民の連帯で、自公による福祉・教育を切り捨て、自助を求める冷たい県政の復活を許さず、だれ一人取り残さない県政を前進させましょう。日本共産党は、そのために全力をつくします。

# 一人ひとりを大事にする あったかい県政 さらに

# 日本共産党

日本共産党-問題点には対案と  
見解を示し、県政の発展に貢献

吉村県政の12年に「是々非々」の立場で臨み、「最上小国川ダム建設」「新幹線フル規格キャンペーン」「県学力テストの実施」「情報公開」問題などには批判・対案・見解を明らかにしてきました。このスタンスを貫き、これからも県政の発展に必要な役割を果たします。